

11.5.4
945

臺東閣
事項既成經過報告

(大正十六年六月創立)

宣言

大日本帝國タルヤ、肇健極メテ遠ク、神州君皇ノ唯一統ニシテ、世界ニ其ノ類例ヲ看ス、殊ニ列聖覆載ノ皇澤深ク、民心ニ信孚シ、畏クモ天皇陛下登極以來、宵衣旰食、大政ヲ親裁シ奉リ、民ヲ撫愛セラレ給フコト赤子ノ如ク、聖恩宏遠國運ニ支鑿シ、夙ニ明治大帝陛下ノ憲政ニ基キ、臣民ノ福利ヲ増シ給フ、コレ定ニ日本國民ノ世界ニ誇ル所以ナリ、我等臣民孰レカ感激シ以テ報公ヲ遠ク奉ラン、臣等竊カニ宇内ノ政ヲ惟ンミルニ、立憲ノ要諦ハ、上下心ヲ一ニシ、銳意内外ノ經綸ヲ行フヲ以モ憲政ノ常道トナス、然ルニ從來ノ政府議會此年相喚キ、官民相軋ルハ政局ノ進運ヲ阻止シ、革新改善ヲ阻礙スルモノニシテ、方今ノ一大積弊ナリ、敢テ天威ヲ冒シ宸慮ヲ煩ハシ奉ルハ、是レ臣等ノ素志ニアラズ、黨同閥異ハ我黨ノ知ラサルトコロ、多衆ヲ擁シテ權執ノ地ヲ作スハ、之亦我黨ノ探ラサルトコロ、タゞ時勢ヲ矯枉シ國難ノ匡救ニ努メ、以テ帝國憲政ヲシテ世界文化ノ上ニ有終ノ美ヲ成サシメントスルノ外他ナシ、夫レ内外ノ政狀ヲ按スルニ、常ニ朝野相反シ、上一途ノ方針ニ據ルナク、國家ノ事爲メニ廢廢セントス、コレ臣等ノ痛歎スルトコロ、外ニ在リテハ不徳ナル白人ノ飽ク無キ利己的暴政ト、物質文明ヲ以テ亞細亞大陸ニ侵入シ來ル一事ナリ、而シテ自ラ世界ニ卓越セル優等人種ナリト稱ス、由來精神文明ノ體得者タル、我民族ヲシテ物質文明化サントシ、延テハ全世界ヲ白人ノ天下タラシメントス、如之キハ斷シテ宥ス能ハス、若シ夫レ放任センカ、遂ニハ榮アル東洋精神文明モ不遠シテ史上一片ノ名殘リニ止マリ世界ノ吊壇ト化サンノミ、コ、ニ臣等同人聊カ願ルトコロアリ、上聖意ヲ奉載シ偕悉ナル黨弊ヲ一新セシメ、内ニ國民利福ヲ隆興シ、外ハ舉ケテ日本主義ヲ高調シ大亞細亞勃興ノ實ヲ全ナラシメ、國威ヲ宣揚スルニ志シ、臺東閣ヲ組織シ普ク天下同志ノ士ト協力シ一意國家ノ公ニ奉セントス

乞フ、同愛ノ士、我等力舉ニ贊シ與ニ爲ス處アラシメヨ。

綱領

- 一、日本主義ヲ本旨トシ、コレヲ内外ニ宣揚ス
- 二、天威ヲ冒シ宸慮ヲ煩ハシ奉ル如キ危險思想ノ徹底的打破。
 東洋文化ノ振興。——亞細亞大陸ノ産業開發。——亞細亞全土ノ自治。
 東洋文化ノ振興。——亞細亞大陸ノ國防充實。——外人土地所有法案ノ否定。
- 三、大亞細亞ノ統一
 日本帝國及中華民國ノ共立併行。
- 四、人種的僻見ノ打破。……再現セル (Argument. 5. 2. 2. 3.) サクソン人種ノ世界覇權ノ否定。
- 五、内政諸問題ノ徹底的改善。△政治、法律、宗教、教育、勞働、軍備、産業、自治。
 以上

大正十年六月

既成 事項 經過 報告

臺東閣

◎本閣設立當時の模様